

みんなで創ろう！この街の未来

ひらかた万博

2025年大阪・関西万博を契機とした
枚方市独自の取組“ひらかた万博”ご紹介資料

TEAM
EXPO
2025

 枚方市
Hirakata City

目次

○ はじめに

市長メッセージと、ひらかた万博のキャッチコピーについて

1. ひらかた万博って何？

ひらかた万博の目的や、大阪・関西万博との違いについて

2. 具体的に何をするの？

枚方市全体をパビリオンに / ひらかた万博共創プラットフォーム等について

3. ひらかた万博に関わるには？

市民、団体、企業等、それぞれの関わり方について

4. 未来に向かう枚方市と、ひらかた万博の意義

枚方市の持続的な発展、成長とひらかた万博の意義

○ さいごに

ひこぼしくんからメッセージ



枚方市 ひこぼしくん

みんなが主役！

枚方市では、2025年に開催される大阪・関西万博に向けて市民の皆さんや、企業・団体との公民連携で枚方をさらに魅力あるまちへと進化させ、まちへの愛着を高めるとともに地域経済の活性化を実現するため、「ひらかた万博」と称したワクワクする市独自の取り組みを市内各地で実施します。

「ひらかた万博」は枚方市に関わる“みんなが主役”です。
「ひらかた万博」を一緒に盛り上げましょう。

ひらかた万博
プロモーションムービー



暮らしたくなるまちへ

ひらかた万博キャッチコピー

市民公募で

決定！

みんなで創ろう！

この街の未来

未来の枚方をより良い街にするため、
自分を含めた枚方に関わる人みんなが、
共に考え、共に行動し、共に創っていただけるように。

ひらかた万博の目的

大阪・関西万博を契機に枚方市をさらに魅力あるまちへ

>>> 地域経済の活性化

- ・国内外から枚方市に人が集まる
- ・市外、海外から見た枚方の隠れた魅力を発掘
- ・大阪、夢洲会場から枚方へ（淀川舟運・空飛ぶクルマ）

>>> まちへの愛着向上

- ・市民や国内外からの認知度向上・事業参加の機会創出
- ・市民や多様な主体が事業や取り組みを企画、運営（ホスト）
- ・「枚方の街の魅力の向上・再発見」→市民として誇れるまちへ



ひらかた万博の特徴は？

大阪・関西万博

ひらかた万博

開催期間

2025.4.13 ~ 10.13

本年度から大阪・関西万博終了まで

“共創機運の高まり・まちへの愛着など、レガシーを次代に継承”

テーマと
実施主体

いのち輝く未来社会のデザイン
(公社) 2025年日本国際博覧会協会

みんなで創ろう！この街の未来
枚方市+市民、企業、団体他（市内外問わず）

場所

夢洲（大阪市臨海部）

枚方市内の全ての場所

市域全体がパビリオン！

めざすこと

未来社会の実験場

これまでにない新しい技術や
革新的なアイデアを実験する場となる

ワクワク！楽しい！を共創

ひらかた万博に関わる多くの人や企業等と
枚方市の未来を創っていく“共創”

もう
始まっています！

みんなが
主役

市域まるごと
パビリオン

未来の枚方を創る
パートナーシップ

ひらかた万博 具体的な取り組み

6つのアクション

1：市域全体がパビリオン・共創の推進

- ・75周年記念事業等、市駅周辺、東部地域など市域全体をパビリオンと見立てるなど、健康、環境、賑わい創出等の事業に取り組みます。
- ・大阪・関西万博を契機とした共創機運の高まりを最大限活用し、共創による事業の拡充や新たな事業創出に取り組みます。

▶ P.9

4：「TEAM EXPO 2025」プログラム

- ・枚方市として参加している「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創パートナー（以下、「共創パートナー」とする。）としての活動。
- ・市内企業、団体等が実施する取組を共創チャレンジへと登録・活動推進するための支援

▶ P.17

2：ひらかた万博共創プラットフォーム

- ・企業、団体等との対話、情報共有、マッチングの機会を提供し、ひらかた万博を契機とした新たなビジネス創出等を目指します。

▶ P.11

5：SDGsの推進

- ・枚方市SDGs登録推進制度の活用をはじめ、市民、企業、大学等、SDGsの課題解決に向けた取り組みの推進。

▶ P.19

3：大阪・関西万博への出展支援等

- ・市内企業が大阪・関西万博本会場（大阪パビリオン等）へ出展、参加するための必要な支援（出展募集案件の情報提供、万博協会等との調整等）
- ・空飛ぶクルマの実証実験の誘致 等

▶ P.13

6：枚方市ひらかた万博推進基金の活用

- ・ひらかた万博の各取組を推進するために必要な財源の確保、活用のための基金を創設。
取組に賛同する企業等からの寄附を受入れ、一層の取組を推進。

▶ P.21

1-1：市域全体がパビリオン

枚方にしか無い
「また来たい！」

空とぶクルマ！？
「体験したい！」

地域ブランド
「美味しい！」

国内外から人を呼び込む
「楽しい！」

ワクワク！

ドキドキ！

ここも枚方なの？
「知らなかった！」

はじめて参加
「続けたい！」
「お薦めしたい！」

ひらかた万博は市駅周辺、東部地域など市域全体で健康、環境、賑わい創出等の事業に取り組みます。

多様な主体との共創により、+αの魅力や、満足度を高めたり、“ワクワク”“ドキドキ”な事業を集め、枚方市全体がまるごとパビリオンとなる取り組みを進めていきます。

ひらかた万博ホームページ ▶▶▶



1-2 : 共創の推進 - パワーアップ事業 -

+aを共創 市民サービス向上・課題解決へ

既存の行政サービスに+aの視点を加え、ターゲットに対する満足度の向上や、市民サービスの向上、各種の課題解決や、目標達成までのスピードアップに繋がります。
大阪・関西万博を契機とした共創機運の高まりを最大限活用し、共創によって新たな事業を創出するなど、“未来の枚方市を創る”・“枚方市をパワーアップさせる”事業に取り組みます。

民間の皆様からの共創アイデアをお待ちしています ▶▶▶



2：ひらかた万博共創プラットフォーム

共創を生む 対話の場



ひらかた万博を契機とし、市と企業・団体等、多様な主体間の共創を推進するエンジンとなる情報共有・マッチングプラットフォーム。公民・民共創（オープンイノベーション）のための対話・情報共有の場。

令和4年度に設置
ひらかた万博の共創を進める新たな組織体

令和4年度に設置
ひらかた万博の共創を進める新たな組織体

ひらかた万博を契機とし、市と企業・団体等、多様な主体間の共創を推進するエンジンとなる情報共有・マッチングプラットフォーム。公民・民民共創（オープンイノベーション）のための対話・情報共有の場、共創チャレンジの創出等に取り組みます。



3-1：大阪・関西万博への出展支援等

革新的な技術・アイデアを発信



市内企業が大阪・関西万博本会場（大阪パビリオン等）へ出展、参加するための必要な支援（出展募集案件の情報提供、万博協会等との調整等）を行います。

パビリオン出展

万博のテーマに沿って自由な発想で
独自に企画・出展する参加

敷地面積約3,500㎡（9区画程度）
一部を共同館とする場合も想定

テーマ事業協賛

8名のプロデューサーが企画するテーマ事業に
協賛社として参加

資金協賛
施設・物品・役務提供

企業・団体等の 参加メニュー

多様な形で大阪・関西万博に
関わっていく機会があります。

未来社会ショーケース事業出展

会場内で未来社会の実証・実装や
テーマを具現化する展示を行う参加

事業出展
資金・施設・物品・役務提供

「TEAM EXPO 2025」プログラム参加

会期前より2025年に向けてテーマの実現を
目指して共創する取組への参加及び協賛

共創チャレンジ
共創パートナー

市内企業が大阪・関西万博本会場
（大阪パビリオン等）へ出展、参加する
ための必要な支援（出展募集案件の情報
提供、万博協会等との調整等）を行います。

催事参加

主催者催事への協賛又は
参加催事の持ち込み

資金協賛
催事プログラムの持ち込み

営業参加

物販・飲食・サービスによる参加

会場内営業施設出店
ライセンスビジネス参加

その他

指定寄附
施設提供・貸与
広報参加
運営参加



提供：2025年日本国際博覧会協会

3-2：空飛ぶクルマ社会実装へ

2025年大阪・関西万博後のレガシーまでを見据え、「空飛ぶクルマ」のさらなる普及・拡大により市民の生活の質の向上や新たな事業分野の開拓を目指します。

空飛ぶクルマ社会実装へ

空飛ぶクルマを活用し観光・産業・防災など地域の課題解決を図り「暮らしたくなるまち」へ進化

- 次世代の新たなテクノロジーである「空飛ぶクルマ」を活用することで、「観光・産業分野での新たな価値の創出」や「災害時の緊急支援の効率化」などを図ることで、枚方のまちの魅力向上、にぎわい創出による地域経済の活性化につなげ、「だれもが暮らしたくなるまち」への進化を目指します。

枚方市では、「空飛ぶクルマ」の実機及びドローン等を用いた飛行実証実験を実施していただく事業者のご提案を募集しています。

※枚方市公民連携プラットフォーム

案件No.37：「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた取り組みについて



枚方市公民連携
プラットフォーム



案件No.37
資料PDF

4：「TEAM EXPO 2025」プログラム

ワクワクする未来の実現へ



SDGsの達成に貢献するため、多様な主体が理想としたい未来社会を共に創り上げていくことを目指す「TEAM EXPO 2025」プログラム。自分たちがワクワクする未来のためのアクション「共創チャンレンジ」の創出を一緒に考えます。

ワクワクが連鎖する新たなチャレンジを共創

共創パートナー

枚方市は大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するため、多様なセクターが主体となり、理想としたい未来社会を共に創り上げていくことを目指す「TEAM EXPO 2025」プログラム／「共創パートナー」に参加しています。



公民連携で
枚方市の未来を
共に創りませんか？

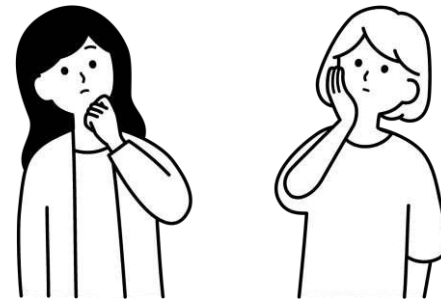
連携事業の提案は
枚方市政策推進課へ
ご連絡を！

共創チャレンジに賛同した企業・団体等と新たな連携が可能に！

共創チャレンジ

SDGsの達成に向けた活動など、自分たちがワクワクする未来のためのアクションを共創チャレンジとして登録。

- ・チーム単位で登録すること
※個人グループの活動（2人以上）
※企業・団体のプロジェクト等の単位でも可
- ・分野は問わない
- ・これから進める活動でも登録可



目指したい未来社会は？
未来への宣言は？
そのために今何をしてる？
どんな人たちと共創したい？

「TEAM EXPO 2025」プログラム
公式ホームページ

<https://team.expo2025.or.jp/ja>



枚方市内で活動する**共創チャレンジを一つでも増やす**ため
枚方市は**登録に向けたご相談を承ります**。ぜひご相談ください。

5 : SDGsの推進

枚方市SDGs推進登録制度



SDGs

ひらかた万博を契機に、市民・学生・事業者など多様な主体とのパートナーシップの構築と、SDGsの課題解決に向けて、“ジブンゴト”意識への行動変容につなげていく。

枚方市SDGs取組方針
＜令和3年7月策定＞



‘SDGsの取り組みをさらに推進’
枚方市SDGs推進登録制度



令和4年6月
運用開始！

枚方市SDGs取組方針では、市民、学生、事業者など、本市に関わる全てのステークホルダーが「ジブンゴト」として行動を起こすことでSDGsの達成に向けた取り組みを推進することとしています。
SDGsの達成をめざす機運の醸成と取り組みの推進を図るため、各ステークホルダーの主体的な行動や連携を促進する仕組みとして、令和4年6月に「枚方市SDGs推進登録制度」を創設しました。

個人でも
登録可

宣言
すまいる
メンバー

多くの方に宣言が届き
取り組みがさらに広まる！

自社の
SDGs推進PR

事業推進
すまいる
プロジェクト

出前講座などで、
活動内容を広く周知！



オリジナルロゴマーク



未来を創る
“ジブンゴト”

SDGsの取り組み
参加しましょう！
呼びかけましょう！

SDGsは、

ジブンゴト

枚方市SDGs推進登録制度

本市に関わる全ての皆様とSDGs達成に向けた取り組みを共に進めていくため、皆様の「ジブンゴト」を宣言または、事業推進の内容を、本制度を通じて、多くの方に発信しませんか？

SDGsの達成へ

「取り組んでいくことを意思表示」

「活動を推進」



宣言
すまいる
メンバー



事業推進
すまいる
プロジェクト

登録はこちら



枚方市 総合政策部 企画政策室 政策推進課
住所：〒573-8666 大阪府枚方市大垣内町2丁目1番20号
電話：072-841-1149 (直通) Fax：072-841-3039
Mail：sdgs-touroku@city.hirakata.osaka.jp



※登録対象は個人および事業者、団体（原則、構成人数2人以上）となります。制度詳細をご確認の上、ぜひご登録ください。



6 : 枚方市ひらかた万博推進基金

街の未来へ。想いを寄附に

ひらかた万博の各取組を推進するために必要な財源の確保、活用のための基金を創設します。
ひらかた万博の取り組みや、枚方市の街の未来に向けて、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

枚方市ひらかた万博推進基金の創設、活用について

ひらかた万博の各取組に賛同いただける個人・企業の皆様からのご寄附を取り組みの推進のための財源に活用させていただきます。
「枚方市ひらかた万博推進基金」では、ひらかた万博共創プラットフォームでの公民連携での、地域経済活性化に向けた取り組み（例：オープンイノベーションによる市の課題解決、新たな地域ブランドの創出）などへ活用させていただきます。

令和4年度に創設

ひらかた万博の各取り組みの財源として活用

- ・オープンイノベーションの創出
(公民、民間同士の連携機会の拡大)
- ・新たな地域ブランド創出 など



オープンイノベーション

- 事業者のアイデア・技術・サービスを活用した公民・民間連携の機会を提供。
- ひらかた万博として、市の様々な地域資源等を活用した実証実験等を通じ、市の課題解決、地域経済活性化に向けた取り組みを創出。



ひらかた万博ブランドの創出

- ひらかた万博を契機に、市内産業に経済効果を生む、新たなブランドの創出を検討、支援。
(例) 市の特産品や市内企業の技術等を活用した商品等の認証制度など



ひらかた万博共創プラットフォームでの財源活用シーン（例）

▶プラットフォームの詳細は P.11

みんなで創ろう！この街の未来

ひらかた万博

市民、企業等の皆様へ。
ひらかた万博への関わり方

ひらかた万博にはたくさんの関わり方があります

個人（市民・市外）の皆様

- **パビリオンへの参加**
市の事業や各種イベント、民間主催事業など
- SDGsに関する活動への参加
「すまいるメンバー」への登録（宣言）
- ひらかた万博や枚方市の魅力を
SNSなどで発信してPR



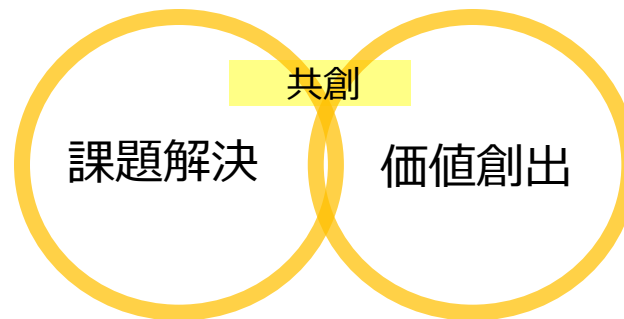
団体・活動チーム等の皆様

- **パビリオンとなる事業活動**（実施主体として）
- SDGsに関する活動への参加
「すまいるプロジェクト」への登録（事業推進）
- 「TEAM EXPO 2025」プログラム
「共創チャレンジ」へ登録



企業・大学等の皆様

- **パビリオンとなる事業活動**（実施主体として）
- **「パワーアップ事業」**への共創アイデアの提案
- SDGsに関する活動への参加
「すまいるプロジェクト」への登録（事業推進）
- 「TEAM EXPO 2025」プログラム
「共創チャレンジ」へ登録
- ひらかた万博をきっかけに新たなビジネス開拓に
ひらかた万博共創プラットフォームへ参加



公民・民民連携で
共創を推進！



全ての皆様

枚方市ひらかた万博推進基金へのご寄附

みんなで創ろう！この街の未来

ひらかた万博

2025年に向かって。これからの枚方市

未来に向かう枚方市と、ひらかた万博の意義



枚方市の発展 トピック

主な事業

観光・賑わい

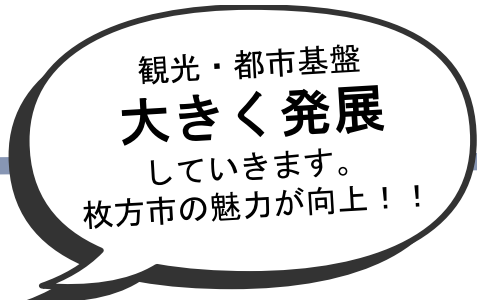
都市基盤整備

東部地域の 活性化

里山地域資源等
の活用

枚方宿地域 賑わい創出

新たな観光
ステーション等



癒しの郷
美(be)Health
東部地域の活性化
2025年に本格化

大阪・関西万博
ひらかた万博
“市全体がパビリオン化”

淀川舟運
大阪→枚方→京都
観光周航の活性化など

特別史跡百済寺跡
再整備
整備完了

新名神高速道路
開通予定
2027年度

ホテル開業等
市駅周辺再整備

ひらかた万博

【意義】 共創、SDGs推進の高まりや、公民連携での新たな事業・ビジネスが、枚方市の持続的な発展・成長に繋がる。

市域全体パビリオン・
共創チャレンジ

市主催事業のほか、公民連携で多様な主体が市内で取組を実施
～2022年度からパビリオンはスタート～

共創プラットフォーム

PF立ち上げ
対話・情報交換

コミュニティ活性化
参加企業拡大 公民・住民での
共創を促進

SDGs推進

制度運用開始
登録促進・PR

登録企業・団体の活動PR
各活動への参加者の拡大

基金の活用

基金創設
寄附獲得へのPR

寄附獲得PR・基金活用による事業の実施

ワクワク・
ドキドキがいっぱい

“市域全体パビリオン”

大阪・関西万博を契機に
各取組がさらに本格化

2025年
本格化！

次代に継承
レガシー

“共創の高まり”
“まちへの愛着”
“地域ブランド”
“事業・ビジネス”

市内外の
みなさまへ！

大阪・関西万博、ひらかた万博それぞれの取組にご参加ください！
今後、情報発信・PRイベント等が続々と開催されます！
皆さまからもSNSなどで、ぜひ情報発信よろしくお願ひします！！

SDGs登録推進制度（すまいるメンバー）にも参加しませんか？
皆さまの活動がSDGsの達成に繋がっています！共創チャレンジも！

企業・大学等
の方々へ！

ひらかた万博共創プラットフォームにご参加ください！
様々な企業、団体と繋がり、新しい事業、ビジネスの開拓のきっかけに！
枚方市の発展、成長に繋がる公民連携のご提案もお待ちしています！

「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジで事業活動などのPRに！
連携、協働し、活動を拡大するきっかけに！



みんなで創ろう！この街の未来

ひらかた万博

ひらかた万博の主役は皆様です。
一緒に枚方市の未来を創りましょう。



枚方市 総合政策部 政策推進課
〒576-8666 大阪府枚方市大垣内町二丁目1番20号
TEL / 072-841-1149 (直通)
E-mail / seisakusuisin@city.hirakata.osaka.jp

TEAM
EXPO
2025

